

## 2008年度の北大小児科業績集の発刊にあたって

2008年度の北大小児科業績集をお届けいたします。どうぞ、目を通して北大小児科とその関連病院で働く仲間の活躍をご覧ください。

この業績集の発刊も今回で5回目となります。一年の仕事をまとめるのはいささか面倒な事ではありますが、皆さんもこの作業にだいぶ慣れてきてきたのではないかと感じています。今までは、11月末に行なわれる扶幼祭に間に合うかどうかでヒヤヒヤしましたが、今年は比較的余裕がある時期にこの原稿を依頼されました。慣れという事は良い面もありますが、そうで無い面もあります。効率よく仕事ができる事は良い事でしょうが、刺激がなくなって惰性で作業するようになっては困ります。自分の仕事をまとめる際には真っ白な気持ちで自分の一年を振り返り、反省材料と新たな活力の糧になる事を期待しています。また、仲間の活躍をこの業績集で一覧し、エールを送って仲間意識を強めるきっかけになる事も期待しています。

手元に毎年の業績集がある方は、是非過去の業績集と比べてみる事をお勧めします。大学における診療、研究、教育等の流れが感じる事ができるかもしれません。北大小児科関連病院においても同様です。比べる事によって長期的な視点からの反省も可能です。私自身も次回の業績集の内容がより充実したものになる様、努力したいと思います。

北海道大学大学院医学研究科 医学専攻

生殖・発達医学講座 小児科学分野 教授 有賀 正